

統合実践実習		()番	実習期間 自 年 月 日	写真	実習時間	
評価表		氏名	至 年 月 日			
学習活動	観点	評価規準		評価資料	自己評価 中間 自己 評価 評価	最終評価
1. 看護チームの一員としての役割を理解し、看護活動の実際を理解する	知識理解	(1) チームリーダー及びチームメンバーの役割を理解している	① チームリーダー、メンバーの役割と業務を实践を通して理解している	カンファレンス 行動・発言		
	技能	(2) チームメンバーとの連携・協力・行動調整をしている	② チームの一員として自らコミュニケーションをとり関わろうとしている ③ チームメンバーへの連絡、メンバーの看護援助の進行状況把握と調整をしている ④ チーム内での状況にあわせた協力要請と協力をしている ⑤ チームメンバーとして情報共有している	行動・発言		
		知識理解	(3) コーディネーターの役割を理解している	⑥ 管理者への報告や他チームとの情報伝達の必要性を理解している ⑦ 他部門との連絡調整の必要性を理解している	発言・カンファレンス	
2. 複数患者を受持ち、援助の優先度を判断し、看護を実践する	思考判断表現	(4) 複数受持ち患者の看護計画立案をしている	⑧ 複数患者を受持ち、自らカルテ、スタッフ、患者等から情報収集し患者を把握している	記録		
		(5) 複数受持ち患者の状態を把握し、看護の優先順位の考えている	⑨ 患者の観察を通して、患者の状況判断をして看護に活かそうとしている	行動・発言		
	技能	(6) 時間内に看護を遂行する時間管理の必要性を考えている	⑩ 複数患者の援助の優先順位と時間配分を考えている ⑪ 検査・処置の時間の確認や患者の病状変化に対応し、計画修正、時間の調整をしている	発言・行動 記録		
		(7) 行動計画に基づき看護援助をしている	⑫ 生活援助を必要時援助を求めながら、安全に適切な時間で実施している ⑬ 看護の実施後、評価している	行動 記録・発言		
思考・判断表現	(8) タイムリーに報告・連絡・相談をしている	⑭ タイムリーに報告・連絡・相談をしている	行動 発言			
3. 患者に行われる治療処置ケア技術を安全性を考慮しながら見学、1部実施する	技能	(9) 治療処置に伴う技術を見学または一部実施できる	⑮ 治療処置に伴う技術を見学または一部実施している	行動・記録		
		(10) 患者の生活援助を看護師と共に安全に実施している	⑯ 患者の生活援助を看護師と共に安全に実施している			
4. 病棟管理・看護管理の実際について理解する	知識理解	(11) 病院組織における看護管理の実際を理解している	⑰ 看護組織としての機能・看護部の位置づけを理解している	記録 カンファレンス		
		(12) 病棟における看護管理の実際を理解している	⑱ 看護部組織の中での報告・連絡・調整の実際を理解している			
		(13) 安全管理の実際を理解している	⑳ 日常・非日常の安全管理について看護業務の実際から理解している	発言・記録		
5. 統合実習を通して、将来看護師として自己の目標を述べることができる	思考判断表現	(14) 自己の課題を明確化している	21 チーム活動における自己の課題を明確にし、専門職として自己の目標を述べられる	発言・記録 カンファレンス		
		(15) 学びの共有ができています	22 チーム活動における看護師の役割と責任を考察できる			
6. 看護を担う者としての技能・態度を身につけている	技能	(16) 対象者に対し人格を尊重した接し方ができる	23 意図的・効果的なコミュニケーションが実施でき、有効な人間関係が築ける	発言・行動		
			24 守秘義務を守り、プライバシーへの配慮をしている			
	関心意欲態度	(17) 礼儀をわきまえている	25 場にふさわしい挨拶、言葉遣いができ、身だしなみを整えている	発言・行動・服装忘れ物		
		(18) 謙虚な姿勢で臨んでいる	26 真摯に学ぶ姿勢で、実習に臨んでいる	発言・行動 実習ファイル忘れ		
		(19) 主体性を身につけている	27 積極的・計画的に実習に取り組んでいる	発言・行動 記録遅れ、提出遅れ		
		(20) 探究心を持ち臨んでいる	28 疑問に対し質問したり、確認する行動がとれる	追加学習 発言 カンファレンス		
	技能	(21) 責任感や協調性を身につけている	29 チームワークを大切にし、実習生として責任ある行動がとれる	発言・行動		
			30 必要に応じて報告・連絡・相談している	カンファレンス 行動・発言		
関心意欲態度	(22) 健康管理ができています	31 体調を整えて、実習に臨んでいる	出欠状況			
指導者意見		評価基準(合格基準:60点以上)	出席基準:5分の4以上出席	自己評価		総合評価
		4 おおいに到達した(実施中助言なくできる)(80点以上)	4 無欠席(無早退)	実習認定	合格	不合格
		3 ほぼ到達した(実施中少しの助言でできる)(70~79点)	3 2%未満	指導者印	担当教員印	
		2 なんとか到達した(繰り返し助言を受けることできる)(60~69点)	2 2%以上15%未満			
		1 到達に至らなかった(指導・助言を受けてもできない)(60点未満)	1 15%以上			